

間歇式中波帯受信装置

ウイスパーク・ヴォイス

WAM300C

取扱説明書



茨城電子技研

〒300-0023 茨城県土浦市沖宿町726
TEL029(828)0711(代) FAX029(828)2177
URL <http://www4.ocn.ne.jp/~baden7/>

はじめに・・・

このたびは、間歇式中波帯受信装置「ウィスパー・ヴォイス」をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。この装置は、鳥や獣類による農作物への食害を低減させるために当社が開発したものです。ご利用に際しては、本書を良くご理解の上、未永くご愛用くださいますようお願いいたします。

本装置の特徴

- ・単一型アルカリ乾電池2本を装着するだけで全自動で作動し、あらかじめ定められた間隔で定められた時間だけ選択されたラジオ放送を受信し、音を出す装置です。
- ・音を出力する間隔は、20秒から5分、出力する時間は、3秒から6秒の範囲で調整できます。
- ・内蔵の光センサーにより、昼間のみ、夜間のみ、24時間の3通りの動作設定が可能です。(夜間専用機は、夜間みの動作となります。)

警告/注意

- ・防雨型ですが、内部をぬらしたりしないでください。
- ・乾電池は、すべて新しい同じ物をご使用ください。
- ・装置を開けての内部の改造等はしないでください。

製品の保証

通常のご使用において製品に不具合が発生した場合は、お買い上げ後6ヶ月間は無料で修理をいたします。その後は、有償修理とさせていただきます。ただし、製品の受渡しに関する運賃送料等は、保証期間中もお客様のご負担となりますのでご了承ください。

お願い

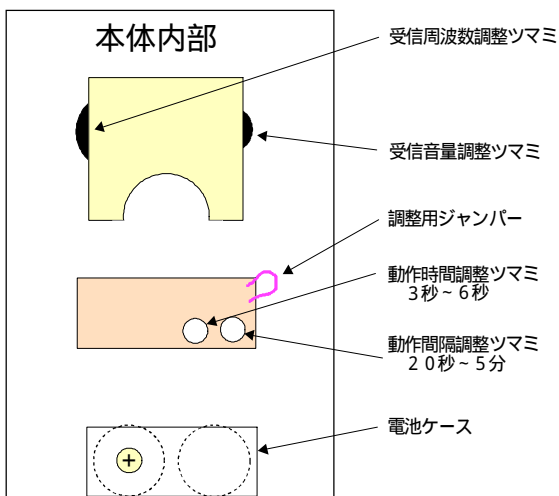
本装置は、鳥や獣類による農産物の食害を少しでも低減させるために開発した機器であり、残念ながら被害を完全になくすことは不可能です。よって本装置を使用した上でお客様が被った被害について当社がそれを補償する類のものではありません。

本装置の使用法 裏面の本体内部図をご参照ください。

- 1 本体上部のボルト3本を外し、その位置に同梱のトランペットスピーカーをやや下向きに取り付けてください。スピーカーを別置きするときは、このボルトを外さないでください。
- 2 スピーカーから出ているケーブル先端のプラグを本体下部右側の出力ジャックに挿入してください。
- 3 本体のフタを開けて、単一型アルカリ乾電池2本を乾電池ケースに装着してください。いずれもスプリング側がマイナス(平らな方)です。
- 4 この状態で、連続して音が出ますので上側の基板左側の黒いツマミを回して受信する放送を選んでください。
- 5 調整が完了したら、下側基板の右上にループ状に出ているピンク色の調整用ジャンパーを爪切り等で切断してください。(後日、再調整するときは、このジャンパーの被服を剥いて接続してください。)
- 6 切断後、20秒から5分ごとに、3秒から6秒間だけラジオが動作します。
- 7 音量は、上側の基板右側の黒いツマミで調整できます。上げすぎると音が割れたり、まったく出なくなったりしますのでご注意ください。
- 8 動作時間調整ツマミ、動作間隔調整ツマミを希望の位置にセットしてください。動作間隔は、長周期の方が学習されにくくなります。いずれも時計回りで長くなります。
- 9 本体左側面の動作切替スイッチを上げると昼間のみ、中央で24時間、下げると夜間のみ動作となります。(夜間専用機には付いていません。)

点検方法

点検等は特に必要ありませんが、乾電池の残量チェックや本体側面の動作切替スイッチの上の光センサーの汚れに注意してください。乾電池の持続時間は、動作方法、日照時間、設定間隔、設定時間、設定音量等で大幅に変化します。月に一回程度点検されることをおすすめします。



製品の設置方法

- ・木板等に取り付ける場合は、背面の隠しボルト3本を外して木ねじなどで固定してください。角材や足場パイプ等に取り付ける場合は、背面両側にあるスリット穴を利用して針金や電柱用バンドでしっかりと固定してください。
- ・スピーカーの出力には指向性があります。騒音の苦情等にご注意ください。

製品仕様

()内は夜間専用機

主要構成部品	11C, 6(5)TR, 1PQ, 他
動作間隔	20秒～5分
動作時間	3～6秒
受信周波数	525～1629kHz
低周波出力	100mW (最大)
製品寸法	380H × 155W × 160D
製品重量	約935g(930g)

本製品は、予告なしに改良されることがあります。